

夢と笑顔あふれる「豊かで住みよい文化の町」

ABU Community Newspaper

広報
ABU

あぶ

3

May. 2018

旅立ちと継承

～奈古高校・萩高校奈古分校はいま
(卒業式及び継承式) P15～

- 阿武町栄光文化賞及び阿武町っ子栄光賞授与式
- 帰ってきた! 僕らのライフスタイルサミットin阿武
- 徘徊搜索模擬訓練

P2・3
P4
P5

発行●阿武町役場 編集●阿武町役場まちづくり推進課
Tel 08388-2-3111 URL●<http://www.town.abu.lg.jp>
印刷●銚松陰堂印刷所

No. 561

平成30年3月20日

『阿武町栄光文化賞』、『阿武町っ子栄光賞』授与式 文化・芸術・運動・緑化に活躍した 2団体と個人5人が受賞

2月17日
町民センター



阿武町栄光文化賞

★学校歯科保健



平成29年度山口県学校歯科保健優良校表彰において、「山口県教育長賞」を受賞。山口県代表校に選出。第56回全日本学校歯科保健優良校表彰において、「奨励賞」を受賞。

全国表彰
阿武小学校

平成29年度第35回「阿武町栄光文化賞」および「阿武町っ子栄光賞」授与式が2月17日、町民センターで行われました。今年度は合わせて2団体と個人5人が受賞し、特に阿武小学校は第56回全日本学校歯科保健優良校表彰において奨励賞を受賞し栄光文化賞を受賞。

また、阿武町っ子栄光賞では、上田怜央くん（阿武小3年）が第35回九州少年柔道大会山口県選手選考会小学3年生35kg未満級において優勝するなど活躍が光りました。

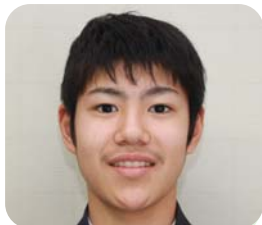
式では、栄光文化賞を花田町長が、阿武町っ子栄光賞を小田教育長が受賞者一人ひとりに賞状と記念のトロフィーを贈ったあと、式辞を花田町長、祝辞を小田教育長、末若議会議長がそれぞれ述べました。そして、受賞者を代表して三浦愛貴くんが「名誉ある賞をいただき光栄です。地域の方々に支えられ、見守られていることを改めて実感し、身の引き締まる思いです」とお礼の言葉を述べました。なお、今回の受賞者は次のとおりです。（順不同・敬称略）



おめでとう ございます

阿武町っ子栄光賞

★個人・体育部門



三浦愛貴
(阿武中学校
2年・下郷)

第34回全日本少年軟式野球大会山口県大会において、萩クラブが優勝。

★個人・体育部門



上田怜央
(阿武小学校
3年・東方)

第35回九州少年柔道大会山口県選手選考会小学3年生35kg未満級において、第1位に入賞。

★個人・体育部門



酒巻俐生
(阿武小学校
3年・寺東)

おいでませ！山口国体開催記念大会2017小学生男子50m自由形において、第1位に入賞。

★個人・文化部門



金崎美由
(阿武小学校
1年・水ヶ迫)

第58回山口県幼児児童生徒版画作品コンクールにおいて、推奨を受賞。

★個人・文化部門



池田里穂
(阿武小学校
1年・岡田橋)

平成29年度歯の保健思想普及のための児童・生徒の作品募集「図画工作の部」において、山口県教育長賞を受賞。

★団体・文化部門



福賀小学校

平成29年度山口県学校緑化コンクールにおいて、最優秀賞を受賞。

受賞者の作品は裏表紙に掲載しています



お礼の言葉を述べる三浦愛貴くん

★栄光文化賞

学校教育、社会教育などにおける芸術、文化、科学技術、体育などの活動を振興するため、当年度において全国規模で優秀な成績を収めた個人または団体に対して、その功績をたたえ奨励する意味で授与する賞。(昭和59年1月設立)

★阿武町っ子栄光賞

町内小中学校の児童・生徒、または団体を対象に、体育部門、文化部門、諸活動部門などで、県レベル以上の大会やコンクール、発表会などで優秀な成績を収めた「阿武町っ子」の功績をたたえ授与する賞。(昭和58年4月設立)

町長コラム

打てば響く

卒業生として継承

先日、山口県立奈古高等学校の卒業式及び継承式に出席しました。

奈古高校最後の卒業生は、普通科12人、生物資源科学科13人の合計25人。将来に大きな夢を抱いた若者の凛とした姿を見ると、彼らの将来に幸多きことを心から願うばかりでした。

卒業式終了後に、奈古高校を萩高校奈古分校に引き継ぐ「継承式」が行われました。

昭和23年に農業の担い手を育成するための実業高校(農業科、家庭科)として創立され、地域の大きな期待のもと9433人の卒業生を輩出した奈古高校の70年の歴史が萩高校奈古分校に引き継がれたのです。

少子化の今日、山口県だけではなく、日本全国で小・中・高校の統廃合が進められています。奈古高校が廃校ではなく、継承され萩高校の分校として町内に存続することは嬉しい反面、今までに何とか手を打つことが出来なかったかという忸怩たる思いもこみ上げてきます。

今後は、悔い無き様、地域をあげてしっかりと萩高校奈古分校を支援したいものです。

開かれた町であるからこそ、選ばれる

～帰ってきた!僕らのライフスタイルサミットin阿武を開催 3/3～



平成27年に策定した阿武町版総合戦略―選ばれる町をつくる―が計画5カ年の中間年度を迎え、これまでの取り組みと町の変化を伝える「帰ってきた!僕らのライフスタイルサミットin阿武」が3月3日に、町民センター多目的ホールで開催され町内外から150人が参加しました。

開会前のプレ企画は、昨年町内で開業したasta*baseのプログラミング体験会・ミニ四駆体験会、sottoの食器と小物の販売、ゆあさのクイックマッソー体験を同会場で開催。会場はソファ席も用意され、軽食や手作りガーランド、これまでの歩みを紹介する展示など、温かいおもてなしが随所に見られました。

■報告「阿武町の歩み1・2・3」役場まちづくり推進課 石田主任

縮小しながらも中身が充実した地域社会をつくる「縮充」と、それに向けて生き生き主体的に活動する「活動人口」を増やす考えを大切に、戦略を進めている。5軒の開業を含む7軒の空き家再生、新しい人の流れや3年前には見られなかった風景が町に生まれ始めており、今後ますますの方と一緒に取り組みを進めたい。

■クロストーク

「阿武で〇〇始めました」

- ・松田澤衣菜さん(sotto店主)
- ・イシダユキヒロさん(asta*base所長)
- ・梅田将成さん(クレイジーファーマー)

イシダ ヌ楽しんでやることゝが大切で、無理をしないことゝも逃げでもあり誠意でもある。生活は、パソコンの修理や民泊など、他業との組み合わせで成り立っている。

梅田 周囲に見てもらえるように、ラボや消防団など自分から人目につく場所に出て行くことも必要で、気にかけてもらえる力をつけていくことが大切。

松田 以前の花嫁花婿修行プログラムへの参加から、今日の会場の作り込みまで、愛情と熱量を持った町の人がいるというのがすごく素敵なことだと思う。

何か始めるなら、点から始める

しかない。それが線で結ばれ、面になる。そんな場面を増やしていきたい。

■対談

「小さな町に人が集まるワケ」

・山崎 亮さん(studio代表)

・花田憲彦(阿武町長)

花田町長 3年前に戻って今を見ると、大きな変化がある。例えばsottoの松田さんが「あのトタンの倉庫を借りる」と聞いた時は驚いた。しかし、価値観が変わっている」ということを今は理解している。若者からすると、手を入れられる場所を自分たちで作っていくプロセスゝそのものが楽しいという面がある。



山崎代表 20世紀まではお金をかけて新しいものを作っていた時代。今は、あるものに手を入れていく・インターネットでじわじわファンを増やしていくことで、低予算で誰でもコトをはじめやすくなってきた時代。

その中で、モノやサービスを手に入れる方法は、

①「見知らぬ人」から「貨幣」を紹介する方法(ネット売買・コンビニなど)

②「顔見知り」から「貨幣と信頼」を紹介する方法(家賃と柿など)

③「知り合い」から「信頼」を紹介する方法(米や野菜や魚など)の3つ。

豊かで安定した人生を考えた時に、必要なのはどれか。信頼でつながる人が何人いるか。③の信頼を紹介するのやり取りが生きている町は、無理に①の貨幣経済にしていくな必要はないのでは。

花田町長 一番大切なのは、開かれた町であること。町内外の人が、いろいろな発想で、参加して良いんだという感覚を持てることゝ、選ばれる町をつくる近道だと思う。

21世紀の暮らし方研究所通信

21世紀の暮らし方研究所の第22回講座が2月24日に行われ、25人が参加。これまでのラボなどの写真500枚を、町の素材ゝ米袋ゝに貼り付けた展示を作製、サミット当日も多くのの方の関心を集めました。



阿武町徘徊・見守りSOSネットワーク

とは…



SOSネットワークと事前登録制度について
～かけがえのない生命と安全をみんなで守る～



SOSネットワークとは

認知症の方の中には自宅の場所や帰り道がわからなくなり、自宅に帰れなくなる方もあります。そんなとき、早期発見が一番大切です。

このネットワークは、行方不明になった場合に家族や警察だけでなく、地域の皆さんで協力してより早く発見し、ご家族のもとに帰れるようにする取り組みです。

事前登録制度とは

徘徊の心配のある高齢者の方の情報を家族等の希望により事前登録することができます。登録すると萩警察署と役場が情報共有しておき、徘徊等で行方不明になった場合にいち早く阿武町徘徊・地域見守りSOSネットワークの関係協力機関等に情報提供し、早期に発見・保護することに活用するものです。また、保護されたときに身元確認をスムーズにおこなうことができます。

阿武町徘徊・見守りSOSネットワーク事業
阿武町認知症総合支援事業（地域支援事業）

阿武町初

宇田郷地区で徘徊搜索模擬訓練

3月3日(土)に宇田郷地区で、阿武町で初めての「徘徊搜索模擬訓練」を実施し、自治会、警察、消防等の関係機関を含め約70人が参加しました。

今回、認知症の方が徘徊等で行方不明になったと想定して、宇田地区・惣郷地区の2箇所自治会から選出された高齢者役のお二人の方が徒歩で徘徊。「徘徊・見守りSOSネットワーク」を使って情報発信し、徘徊している高齢者役の方を見かけたら声をかけ、保護することを中心に実施されました。訓練終了後は意見交換を行い『認知症になっても住み慣れた地域で暮らしていけるよう、地域の力が必要。』と、共通認識をもちました。

“認知症になっても安心して暮らせる地域・町づくりを目指す”ため、今後も関係機関と協力・連携に努めていきます。



【阿武町徘徊・見守りSOSネットワーク及び事前登録についての問い合わせ先】

阿武町役場民生課介護福祉係
阿武町総合相談センター

☎08388-2-3115
☎08388-2-3313



町内13の自治会グループで行う平成29年度まちづくり懇談会。今回は尾無畑自治会をはじめ、3つのグループでのやりとりを一部紹介します。

Q. 旧公民館にあった漁協の拡声器を使用していたが、3年前に公民館を建て替えてから使用不可。誰でも使用できる拡声器が必要。

A. 防災無線の屋外拡声器を平成30年度から順次設置予定だが、防災無線で地域の情報発信は不可。集落彩生交付金を活用して別途スピーカーカーを。(総務課主幹)

Q. 尾無漁港内のヘリポートはドクターヘリがかなりの頻度で利用があるが、一般車両が進入、駐車して緊急時に到達が遅れるので、表示(Hマーク)をしてはどうか。

A. 消防団等との協議も必要になるが、出入口も限られ警備も容易であり、芝生であることから事前準備も必要ない「ふれあいグラウンド」をメインとする方向で考えている。(町長)

Q. 町道長浜西ヶ畑線の改良工事の進捗は。

A. 現在工事中だが、国の予算もつかず、当初より倍の時間を要している。側溝と盛土は今年度、来年度以降に舗装

するが、国の予算により、延長の可能性もある。(施設課長)

Q. 猿の出没調査の結果と対策はどうなっているのか。また、いい柵があると聞いたが、宇田郷地区でひとつ設置してみてもいい。

A. 県からの調査により毎年実施している。柵は県の事業を使い3m×4mの檻の導入を検討しており、各地区1基ずつ設置し捕獲する方向で考えている。(経済課長)

Q. 町道長浜西ヶ畑線の橋のたもとに水溜を作ってはどうか。防火水槽では補充するのが大変で、足りるかも心配。

A. 止水壁は勾配がきついため、升到めて勢いを殺して次に流すが、土砂が溜まる。必要であれば検討を。(施設課長)

Q. 尾無町営住宅付近の側溝についての清掃は。

A. 新年度になるかもしれないが、予算計上して対応。(施設課長)

Q. 家の裏の波がひどいお宅がある。現在の工事用土のう

をそのまま利用できないか。

A. 県事業であるため難しい。仮に置いても永久構造物でないため、ずつとは難しい。海岸保全診断の結果で対策が必要であれば、補助事業として対策は可能かもしれない。(施設課長)

Q. 隣が何十年も空き家で持ち主へ対策(シートをかける)をお願いしたができていない。

A. 特定空き家として協議会で認定されれば、通知、勧告が可能。強制執行(取り壊し)となれば町の税金で行うようになる。自治会が主体となつて、所有者了解の上、崩すことも可能。所有者が分かれば施設課から連絡をとる。(施設課長)

Q. 世帯数が減れば、水道料金は何倍になるのか。

A. 倍までにはならないが、人口が減るとはそういうこと。(町長)

Q. 婦人会の役員について、70歳以上は免除しているが、高齢化により役を担う者がおらず、農協、漁協、本会と年間6人は必要。役が毎年のようにまわってくる。

A. 年齢(70歳以上)で線を引くことは地域によるが考え

る必要がある。また、役員の業務を考え、一般会員も活動できる場をつくることも必要。(教育長)

町がどうこう言えない。あくまでそれぞれの団体で話し合ってもらいたい。問題をつきつめ、組織のあり方や事業・活動内容などを見直し、何か切つて捨てることを誰かがやらないといけない。(町長)

Q. 水道が導入されてかなり経つが、改修の予定があるのか。

A. 耐用年数が40年過ぎたものを来年度から順次直す予定。(施設課長)

耐用年数のピークを分散しながら財政運営(改修)を行う。(町長)

Q. 2、3年前に掘ってもらった、石が組んである箇所に砂が集積して、船を泊めるときに当たる。

A. 今年水域調査を行っており、堆積率など結果が出てくる。これをもとに、今後補助事業で対応していく。(施設課長)

まちづくり懇談会



Q. 町職員の採用では町内の人の採用をしようか。雇用促進、歴史と文化の継承のため、地元出身の方は即戦力になる。

A. 公平公正が求められるため、優先するのは難しい。採用された際には町内に住んでもらい、結果的に人口増につながる。(総務課主幹)

Q. 生活圏の中で倒壊寸前の家屋がある。行政はどのように対応するのか。

A. その人にとって財産であれば、勝手に手をつけられない。人に危害を及ぼすものは今から手を打つ必要はある。勧告する制度はあり、法に基づいて行うので言ってほしい。(町長)

Q. 猿について、自治会としても追い払いを実施したい。(追い払い用の) 花火はもらえるのか。

A. 花火は数に限りがあるが提供する。見たら何でもよいので音を鳴らして追い払って欲しい。(経済課長)

Q. 国道両側線川北から御山神社までの舗装が劣化している。

A. 毎年宇田郷の4自治会から自治会要望としてあがってきているが、予算が無制限で

はないので、緊急性のあるところから補修している。(施設課長)

Q. 惣郷から国道に出る際に植木で見えづらい。最近はないが以前は事故が多かった。草が長くなる前をお願いしたい。

A. 国の管轄になるが萩出張所へ要望し、国の回答があり次第自治会へ回答する。(施設課長)

Q. 現在、清掃活動の算定基準が世帯数になっているが、高齢者は出てこない。出た人数での算定してほしい。

A. 他地区でも同様の意見が出ており、前向きに検討したい。(総務課主幹)

上限は設けざるを得ないが、現実には則して要項改正を行い平成30年度からの実施も考えたい。(町長)

Q. 惣郷バス停で雨風がしのげる場所がない。以前はお店をしていたので店内で待つことができたが今はお店をやっていない。

A. バス停など集落の中心にあるものは、集落で作ったただく原則としている。(奈古駅前のように学生の利用も多い等特別な場合を除く)(町長)

Q. ふるさと納税は町民でも

出来るのか。お礼の品を知人や親戚に送りたい。

A. 町民が町へ寄附することは可能だが、お礼の品は町内の方には差し上げられない。趣旨に沿わない。(まちづくり推進課長)

Q. 惣郷鉄橋のすぐ真下に家があり、鉄橋や瑞風等で結構人が来ているが、一部の人はマナーが悪い。観光や町の利益になるものだろうか。

A. 町として大きな観光資源だが、地元として現状では厳しいということが分かり、そういうことなら一過性のものになってもいけない。観光資源とマナーは別問題であり、もう少しゆとり考えさせて欲しい。(町長)

Q. 宇田郷駅から益田までの県道の環境整備にいい手はないか。尾無畑は県の補助を使つて草刈りをしていて聞いている。

A. 尾無は県と道路管理協定を結んで補助金を得ている。要望があれば県へ取り次ぐ。任意団体を立ち上げられ、そこからでも可能。ただし、協定を結ぶと報告義務があり、これまでのような年1回のみではいなくなる。(施設課長)

Q. 道の駅の開店10時は遅

い。よそは9時開店のところが多い。鮮魚の時間に合わせた開店であるとレジが混む。

A. あえて遅くした経緯がある。道の駅の客の大半は鮮魚なので鮮魚の安定供給が可能な時間に合わせている。(副町長)

Q. 国道の温度計は太陽光となつていて、夏場はついているが冬場につかない。

A. 国交省へ要望する。(施設課長)

Q. 白須の砂防ダムがすごく堆積しているが大丈夫か。思ったように水も抜けていないようで、たたら遺跡にまで影響が出るのでは心配している。

A. 惣郷の水道の水源地ともなっており、県管理河川なので情報は入れるが、砂防堰堤が堆積しても除去することはない。(施設課長)

Q. 漂着ゴミの収集はどうするのか。夏のクリーンアップで収集するが、結構たまっている。

A. 予算の関係上、回収区域を区切って行っているため、毎年は困難。業者へ委託して収集し回収するのは、数年に1回となる。(民生課長)



Q. 空き家で崩れそうな家が2軒ある。役場にどうにかならないかと相談したことがある。全町をみて、危険度の高いものから対応を。

A. 当時、顧問弁護士にも相談したが、個人の財産のため勝手にすることができない等の回答を文書で返答している。(副町長)

Q. 特定空き家の町の苦情相談受付はどこになるのか。

A. 窓口は施設課。情報をいただければ何らかの対応はできる。(町長)

Q. 浦の祭りを以前は8町内であったのが、今は5町内となり、負担が続くことが辛い。しめ縄のワラも手に入らない。指導者やわらの調達も含め、しめ縄作りの保存会の立ち上げをお願いしたい。

A. 神輿を担ぐのは宗教行事のため、行政は何もできない。その時の人口構成を考え、いつかの時点で合理化も検討する必要があるのでは。皆さんの守りたい気持ちは分かるが、やれる範囲でやっていただきたい。稲わらも奈古や宇田の範囲外でも考えてもよいのでは。(町長)

Q. 以前自治会内で火事があり、火元の家と隣接していた

家が早めに壊されていたので被害は最小限となった。防災面からも空き家対策を的確に進めて欲しい。

A. 町の活性化のため、水甚を拠点にラボが奈古浦を歩いて回ったときに空き家率の高いいことが分かった。「家の未来帖」という空き家利活用冊子を作成中、全戸配布する予定。浦8町内を歩きながら空き家の利活用をしたい。(まちづくり推進課長)

使える空き家は住み継いでいく。危険な空き家は施設課の方に言っていたら、町長名でお知らせする。ぜひ言っていたらいい。(町長)

Q. 若い夫婦が助成金目当てに来てすぐに出て行ったことがある。

A. 急いでいる人であっても複数の目を通すことや、時間をかけて阿武町に住むだけでなく好きになってもらい、住民になっていただくように進めている。また、地域の方からは「うちの集落にこういう人材がほしい」というご意見をいただきたい。(まちづくり推進課長)

Q. 町の活性化には全国に自慢できる発祥の地道の駅しかないが、食事処などが一つし

がなく活気が無い。田万川の道の駅は競合しており、活気がある。AWBなども一過性にしないように。

A. スーパーとは違い、地域のものを適正に売り、道の駅を中心に産業の活性化を担っていききたい。(副町長)

Q. 防災訓練の時でさえ高齢者は学校グラウンドへ行けない。道の駅発祥交流館をリフォームして一時避難場所にしてはどうか。

A. 津波を想定して山や坂などの逃げ増が出来るところに行つてほしいが、避難場所はいただいた意見を参考にしたい。(町長)

Q. 以前から要望しているが、釜屋の陸橋の下に手すりをつけてほしい。

A. 手すりの必要な陸橋の下は県河川2級。そこに防護柵を設置するのなら県の許可が必要。防護柵が建つたら30〜40cmは幅が狭くなる。その辺の了解が得られれば検討する。(施設課長)

Q. 青線、赤線の表示について、今はどうなのか。通常家を建てる時に立会して決めるが、全然できていない。

A. すでに地積図が終わっているため、立会が義務づけら

れていない。町が立会できないのが現状だが、見に行くことは可能。(施設課長)

Q. 移動の際には乗り合わせで行っていたが、以前より車を運転する人が減り、便も減った。タクシーも1台しかない。中央公民館で何かあっても行けない。時間をいいうにしてほしい。

A. 全体的に声を聞き、重要な検討課題として進めていきたい。定時運行か、デマンド運行かは、利用したくてもできない状況を踏まえ検討。(まちづくり推進課長)

Q. 国道191号を横断しないと消火ホースが使えない。防火槽を作ってもらいたい。

A. 消火栓の設置については簡易水道に接続により可能。2地区から要望があり消防団との話もあるができるように考える。(総務課主幹)

Q. 老人クラブを維持するにはどうすればいいか。

A. クラブの会員数は少ないが、対象となる方はいる。働いている方もいるので、クラブそのもののあり方について協議が必要。(教育長)

高村夏未さん(金社)が 全国高等学校選抜 卓球大会団体の部に出場



高村夏未さん

萩光塩学院 高等学校女子卓球部は中国地区予選会団体の部で5位入賞し、福井県で開催される第45回全国高等学校選抜卓球大会への初出場が決定。同校2年卓球部の高村夏未さん(金社・17歳)に、意気込みを聞きました。

小さい頃から卓球に興味があった高村さんは中学校から部活動を始めました。毎日の部活動はもちろん、部活動終了後も自主練に励んでいます。

「プレイスタイルは、守り中心。相手のミスを誘うために堅実に粘り抜く忍耐力が持ち味です」と話す高村さん。全国大会への意気込みを伺うと、「全国大会は監督やコーチ、仲間達と勝ち取ったもの。感謝の気持ち

を忘れず、一

試合一試合大切にして、上位入賞できるように頑張ります」と話しました。



大会に備え練習漬けの日々

第58回山口県幼児児童生徒版画作品展覧会 (敬称略)

2月3日～5日 宇部市ときわ湖水ホール

- ★推奨 **山本 真護** (みどり保育園福賀分園年中・宇生賀中央)
- ★優良 **山田 晴大** (みどり保育園福賀分園年中・中村)
- 吉岡 弘虎** (みどり保育園年中・大里)
- 河野 雄輝** (みどり保育園年長・美咲)



山田 晴大



山本 真護



河野 雄輝



吉岡 弘虎



藤井 希侑

第70回山口県学校美術展覧会

1月23日～28日 山口県立美術館

- ★推奨 **水津 紗希** (みどり保育園年中・大里)
- ★優良 **藤井 希侑** (みどり保育園年長・美咲)



水津 紗希



内村 時雨



大島 拓真

第41回こども絵画コンクール

- ★秀作賞 **河原 芹莉** (みどり保育園年少・美里)

平成29年度火災予防作品 絵画の部

- ★優秀 **内村 時雨** (みどり保育園年長・水ヶ迫)
- ★優良 **大島 拓真** (みどり保育園年長・東方)



河原 芹莉

萩ケーブルネットワーク番組改編について

これまで放送してきた「iiネットあぶ」ですが、平成30年4月から番組改編により、阿武町関連の情報は2つの番組で放送されます。

■番組改編日時 4月2日 午前5時～

○『HCNニュース』(20分番組)

阿武町だけでなく、萩ケーブルネットワークのエリアニュース(萩市・阿武町)を集めた番組

初回放送：

月～金／18:40

再放送 当日／20:40、21:40、

翌日／5:40、8:00、10:40、13:40、16:40

土・日／月～金分を一気放送

土／12:00、18:00、24:00、

日／5:00、12:00、18:00、24:00

○『あぶスタ☆』(15分番組)

これまで放送してきた「iiネットあぶ」の一部コーナー+お知らせ番組

初回放送：

月～金／6:00

再放送／9:00、14:00、17:00、20:00

土／6:00(月)、9:00(火)、14:00(水)、17:00(木)、20:00(金)

放送内容

月：蔵出し映像ライブラリー

火：さーくるA

水：ABU子ども放送局

木：阿武町広報番組あぶChan

金：まちずむ。



5年ぶりの自衛隊入隊予定者を激励

弘地哲太さん(釜屋)と
水津 葵さん(下郷)が自衛隊員に

町出身の自衛隊入隊予定者を対象に「阿武町自衛隊入隊予定者激励会」が2月15日、役場大会議室で行われました。今回入隊するのは弘地哲太さん(釜屋・18歳)と水津 葵さん(下郷・17歳)で、激励会には保護者をはじめ花田町長、自衛隊関係者、自衛隊家族会会長兼自衛官募集相談員の小野清典さん(釜屋)が出席。

はじめに、花田町長と小野会長から激励の言葉と記念品が贈られ、自衛隊山口地方協力本部の秋本本部長からも激励の言葉が贈られました。これに対し弘地さんは「自分を育ててくれた家族や地域の方々、そして阿武町に感謝して頑張っていきたいと思います」水津さんは「親元や慣れ親しんだ阿武町を離れることに不安はありますが、自ら選んだ自衛官という道で、親を安心させられるよう頑張ります」と謝辞、抱負を述べました。弘地さんは陸上自衛隊第110教育大隊(愛媛県)に、水津さんは陸上自衛隊第109教育大隊(滋賀県)に配属予定です。



入隊予定の
水津 葵さん



入隊予定の
弘地哲太さん

自分たちの地域は自分たちで守る 町内で自治会消火訓練



消火栓を使つての放水訓練

地域防災力の向上を目的とした自治会と消防団による合同訓練が3月4日(21日まで、奈古・福賀地区(宇田郷は実施済み)で開催されています。今回の訓練では、消防団指導のもと、住民が消火栓からの放水訓練や消火器訓練を行い、防災に対する意識向上と初期消火の実施技術を確認しています。今年度は町内でも3件の火災が起きていますが、各火災現場で迅速な初期対応に結びついており、今後毎年1回の貴重な機会として継続して取り組みんでいきます。



水消火器で初期消火の訓練

仕事を、想いをつなげたい 事業承継セミナー&個別相談会

2月17日に、町と萩阿武商工会による事業承継セミナーが開催され、およそ20人が参加しました。



町長は「阿武町では廃業すれば業態そのものがなくなってしまう恐れがある。これからは第三者が引き継ぐことも視野に入れて欲しい」と話しました。

講話をした山口県事業引き継ぎ支援センター専門相談員の金田孝三郎さんは「事業継承のためには10年かかると考えて、中長期的に準備を進めていくことが重要」と話しました。

これからも町と商工会では、事業承継に向けて様々な施策を展開させていきます。

正しい知識を楽しく習得 口腔ケア支援者研修会

2月9日に、口腔ケア支援者研修会が開催され65人が参加しました。

和田歯科医院の和田幸子先生から、顔や口の筋肉を鍛える必要性についての講話のあと、講師の吉永恵里さんの指導のもと、食べる力を楽しく鍛える超新感覚スポーツ「くちビルディング選手権」体験会が行われました。口に咥えたポッキーで輪っかをパスするなど、ユニークな競技に参加者は笑いながら研修会を楽しんでいました。



手を使わずにポッキーで渡す

卒業証書を授与



新たな旅立ちの時 阿武中学校で卒業式

阿武中学校で3月9日、卒業証書授与式が挙行されました。今年の卒業生は21人です。式では厳かな空気の中で、卒業生一人ひとりが校長から証書を受け取り、無事に義務教育課程を全て修了しました。感極まり涙を流す生徒もいましたが、旅立ちの時に、生徒たちは決意も新たにしているようでした。

これからの協働のまちづくりを推進するため、各種団体やグループに所属する住民の方々の思いを直接聞く場を設ける予定です。

みどりママの会と町長のカジュアルトーク

保護者の方々から本当に望まれる子育て支援施策等について広く意見交換を図るため、3月3日にみどり保育園遊戯室で、町長と話そう会「カジュアルトークミドリママの会」が開催され、およそ30人が参加しました。

会の中では「保育園での英語教育を小学校でも途切れることなくつなげてほしい」「町内に小児科や産婦人科が出来れば安心して子育てできる」などの意見が述べられました。



会の様子

熱々の蒸気船まんじゅうを手作りで!

卒業記念に蒸気船まんじゅう体験

3月末に卒業を控えた阿武小学校6年生16人が2月28日、そして福賀小学校5・6年生5人が3月13日に、道の駅阿武町に本店を構える八代まんじゅうづくりを体験しました。



あんこと生地を型に流し込む

これは卒業記念の体験学習として行われているもので、阿武小児童は今回で4回目で町長も飛び入り参加、福賀小児童は初めての体験。児童らは炭火の熱さやまんじゅう型の重さに戸惑いながらも、真剣にまんじゅう作りに挑戦。1人2つずつ、心を込めて焼き上げ、出来たてのまんじゅうを味わいました。



みんなで上手に焼けました!



園児たちの無病息災を願って みどり保育園でひなまつり



6人のお内裏様とおひな様

3月2日、みどり保育園でひなまつりが行われ、3月に誕生日を迎える園児6人が、お内裏様とおひな様の衣装に身を包み登場しました。

また、この日は卒園を迎える年長児とのお別れ会も同時に開催。年長児からは手作りのカレンダーがプレゼントされました。

在園児からは似顔絵が書かれたメダルが卒園児に贈られました。お別れ会のあとは、お楽しみのお食事会。自分たちで食べ物を取りに行くバイキング形式でお腹いっぱいになりました。



美味しそうな料理にみんなが集まる

新1年生のでっかい夢を紹介します!

小学校でもがんばるぞー!



すえます いつき
末益 樹(市)
夢:学校の先生
子どもたちが賢くなれるように、お勉強をたくさん教えてあげられる学校の先生になるよ。



ささき えいじ
佐々木 栄志(岡田橋)
夢:カーレーサー
カッコいいカーレーサーになって、すごく速いスピードでレースして勝ちたいな。



うちむら しくれ
内村 時雨(水ヶ迫)
夢:消防士
大きな消防自動車にのって高いビルの火事でも消せるカッコいい消防士になりたいな。



いけだ りくと
池田 莉九斗(大里)
夢:探検家
世界中のジャングルを探検し、お宝を探し出すことの出来る探検家になりたい。

いけだ さくと
池田 駿九斗(大里)
夢:ミニオンズ
ミニオンズになって、お笑い芸人のように、おもしろい事をしてみんなを笑わせたいな。



すえます かんた
末益 幹大(水ヶ迫)
夢:忍者
姿を消したり、手裏剣を投げたりして、強くてカッコいい忍者になりたいな。



ひらさわ あるま
平澤 有真(宇田中央)
夢:漁師
お父さんみたいに大きな船にのって、大きなアミで魚をたくさん捕りたいな。



おの あやと
小野 絢斗(河内)
夢:バレーボール選手
バレーボールがすごく上手になって、オリンピックに出て、金メダルがとりたいな。



おおしま たくま
大島 拓真(東方)
夢:プロ野球選手
プロ野球選手になってホームランをたくさん打ちたいな。ホームラン王にもなりたい。



ひるた ちひろ
昼田 千尋(岡田橋)
夢:薬剤師
病気が早く治るように病気によく効くお薬を出してあげられる、薬剤師になりたいな。

なかの りんたろう
中野 凜多郎(美浜)
夢:漁師
でっかいまぐろを1本釣りできる漁師になりたいな。みんなに食べさせてあげるよ。

かわはら さくら(上郷)
夢:アイスクリーム屋さん
いろんな果物がトッピングしてあるアイスクリームがあるよ。みんな食べに来てね。



かわの ゆうき
河野 雄輝(美咲)
夢:消防士
どんな大きな火事になっても、ぼくがかっこいい消防士になって助けてあげるよ。

おの さくたろう
小野 朔太郎(寺東)
夢:虫博士
虫博士になって、まだ誰も見つけたことのない虫を見つけて、みんなに教えてあげたい。

みたけ ゆうと
御嶽 侑斗(美咲)
夢:宇宙飛行士
ロケットに乗って宇宙に行って、宇宙のいろんな事を調べてみたいな。



ふじ い まゆ
藤井 希侑(美咲)
夢:保育園の先生
子どもたちといっぱい遊んであげてお世話してあげる、やさしい保育園の先生になるよ。

ささき あやな
佐々木 絢那(美里)
夢:お天気お姉さん
テレビに出て、明日のお天気をみんなに教えてあげられるお天気お姉さんになりたいな。



ごとう たくと
後藤 匠人(筒尾)
夢:動物園の飼育員
上野動物園のパンダの飼育員になって、パンダの赤ちゃんから育ててみたいな。



こうがみ はるな
神上 陽夏(野柳)
夢:お花屋さん
世界中のいい香りのするお花を集めて、みんなに届けてあげられるお花屋さんになりたい。



道の駅隣接地の利活用 マーケットサウンディング 結果報告



結果報告

未利用の「道の駅阿武町」隣接地の有効活用を目的に、民間事業者との対話を通して市場を把握するマーケットサウンディングの結果報告が2月7日、業務委託した(株)YMF G ZONE プラニングの担当者から役場大会議室で行われました。

平成29年8月の公表から始まり、翌月に3つの事業所に対してサウンディング(個別ヒアリング)を行った結果、アウトドアを核とした事業があげられました。一方で、将来的な山陰道の取り付けやその時期を勘案すると、現時点での事業化判断は難しいとの見方もあがりました。

今回の結果報告を今後の事業展開の参考とし、中長期的な視点に立って企画立案していく予定です。



報告の様子

山口ゆめ花博前売り 入場券発売開始

山口ゆめ花博が平成30年9月14日(金)11月4日(日)の52日間、山口きらら博記念公園で開催され、4月1日(日)から前売り入場券の発売が開始となります。

阿武町では4月2日(月)から役場本庁出納室窓口、福賀支所、宇田郷支所で発売を行います。

自治会を通じて予約申込みをされた方には、3月末に案内はがきを送りますので、よろしく願います。

なお、予約がなくても購入出来ますので奮ってお買い求めください。

一般入場券

- ▼ 大人 900円
 - ▼ 高校生 600円
 - ▼ 小・中学生 500円
 - ▼ 小学生未満 無料
- パスポート券もあります。
- 問い合わせ まちづくり推進課
☎ 2-3111



平成30年4月から国保が変わります

より安定した財政と制度運営を目的に、これまで市町が保険者として運営してきた国民健康保険(国保)は、平成30年4月から山口県との共同保険者として運営していきます。

平成30年4月からのしくみ

山 口 県	交付金	阿 武 町
①財政運営の責任主体	→	①保険証の発行など資格管理
②標準保険税率の算定及び公表	←	②保険税率の決定、保険税の賦課及び徴収
③給付に必要な費用を市町村に交付 など	納付金	③保険給付の決定及び支給 など

※医療の受け方は変わらず、保険税もこれまで通り役場出納室や各支所、金融機関で納付できます。
各種申請なども、役場国保担当窓口で行うことができます。



■問い合わせ

資格・給付：役場民生課国保係 ☎2-3115
国 保 税：役場住民課税務係 ☎2-0500



～これからの学校行事～

★4月の予定
 9日 着任式 始業式 入学式
 10日 対面式
 13日 離任式
 19・20日 宿泊研修（1年）

インターンシップ 成果発表会



萩高校 奈古分校は今

産業社会と 人間「私のライフ プラン」発表会



卒業式 継承式



●インターンシップ成果発表会

2月19日(月)、総合学科2年生の代表5人によるインターンシップ成果発表会が行われました。昨年10月に実施したインターンシップ（就業体験）での目標、業務内容、成果、今後の進路実現に向けての目標・取組み等をスライドにまとめ、1・2年生の前で発表しました。仕事への責任感、充実感、働くことのやりがいなどを感じさせる報告が多くある一方で、自分の予想と実際の仕事内容との差異や、仕事の大変さや厳しさを感じたという現実的な報告もありました。1年生はリアルな報告に聞き入っており、進路について考える良い機会となりました。今回の発表会で学んだことを生かして、来年度のインターンシップで多くの成果を上げてくれることを期待します。

●産業社会と人間「私のライフプラン」発表会

2月26日(月)、総合学科1年生の『産業社会と人間』で「私のライフプラン」発表会を行いました。この発表会では30歳までの自分の人生設計について発表するものであり、「産業社会と人間」の集大成となるものです。1年生16人は各自が理想の職業に就くまでの流れや、結婚、出産といったライフイベントの予定をパワーポイントにまとめ、1人5分間で発表を行いました。その中で「コミュニケーション能力をつけることが大切」、「学校で一般常識を身につけたい」、「評定平均4以上を目指す」等、自分に不足している能力や具体的な目標が述べられました。この1年間を

通して自分の進路についての理解が深まり、心構えもできたようです。

●卒業式並びに継承式

3月1日(木)、卒業証書授与式並びに継承式を挙行了しました。多くの来賓の方々、保護者の皆様に見守られながら奈古高校最後の卒業式が行われ、普通科12人、生物資源科学科13人の計25人が本校を巣立ちました。

卒業証書授与では、校長から一人ひとりに卒業証書が手渡されました。生徒は、厳粛な雰囲気にも緊張しながらも、卒業する喜びを噛みしめながら卒業証書を受け取っているようでした。校長式辞では「皆さんもそれぞれ自分の定めた道に逞しく歩を進め、先輩方の後に続いてほしい」と励ましの言葉があり、在校生代表送辞では卒業生との思い出や感謝とともに「先輩方の姿を心に刻み、奈古高校の伝統を私たちが継承します」という決意が述べられました。卒業生代表答辞では「担任の先生方からいただいた教養を胸に、それぞれの地で立派に自分の役割を果たしていきたい」と新たな進路に向けての抱負を述べていました。

継承式では、卒業生の代表が奈古高校の校旗を萩高校奈古分校総合学科2年生に手渡し、校旗の継承を行いました。最後は校歌を歌い、奈古高校70年の歴史に幕を下ろしました。

吹きすさぶ風の中の卒業式・継承式でしたが、厳粛な中にも温かみのある立派な式となりました。

※奈古高校最後の卒業式に伴い、「奈古高校・萩高校奈古分校は今」は掲載終了となります。長い間ありがとうございました。

町のために自分たちが出来ることを 阿武小学校6年生が清ヶ浜清掃と役場見学

卒業を控えた阿武小学校6年生が「町のために何か出来ること」を自分たちで話し合い、2月16日に清ヶ浜の清掃活動を行いました。

およそ2時間に及ぶ清掃の中で、児童は「サッカーボールなど海に係ないごみもあって驚いた」「海外からの漂着ごみもあり、清掃を続けることが大変」と話しました。

3月27日には町内の仕事を知る一環で、役場庁舎内見学及び仕事説明が行われました。2年生の頃一度見学した役場ですが、成長して目線や考え方も違って見えた様子でした。

また、民生課福嶋主任と石川栄養士からそれぞれの担当業務(福祉・栄養など)について説明がされました。児童は「困っている人の力になりたい」という姿勢がカッコいいなと思った。「栄養の話聞いたので、日頃の食事にも気をつけたい」と話しました。



奈古駐在所が 奈古駅前に移転

建築から30年以上が経ち、建物の老朽化に伴い、奈古駐在所を奈古駅前町有地(旧ポプラ用地)に移転建築し、3月から開所しています。

今回の移転は、町が建築し山口県警へ賃貸借契約する形で実現したものです。

▼住所 阿武町大字奈古2844番地2

▼電話 02-2039



新駐在所外観

経験を積み、出来ることを増やす 農福連携講演会

だけでは足りない。60歳以上の方が培ってきたような旬や季節を感じる事が大切」と話す渡邊施設長。

「余すことなく使う」と話す渡邊施設長



講演の中では、広島三越が12粒で5000円の値をつけたイチゴも紹介。渡邊施設長は「規格から落とされたイチゴも余すことなく商品化している」と話されました。来年度からは(農)福の里の圃場12haの年間の草刈りや、田植え作業補助を請け負う予定です。障がいのある方の自立支援や働く場の拡大と農業の担い手不足を解消が期待できる農福連携。E.G.Fでは町を通して福の里と連携を行い、6次産業化(生産・加工・販売)活動を促進しています。

現在、阿武事業所では30名の利用者と7名の職員で農業の生産や加工部門で事業を行っています。「機会や訓練の場がありさえすれば、障がいのある方も経験を積みいろんなことが出来るようになる。学校で学んだことをやる



12粒5,000円のイチゴ

ふるさとワーキングホリデー を阿武町で受け入れ

総務省の委託を受けて山口県が行う「ふるさとワーキングホリデー」が2月24日から3月8日まで阿武町で開催されました。

これは、都市の若い人が、地域に滞在して働きながら地域の人たちとの交流や学びの場を通して、地域との関わりを深める全国的な取り組みです。受け入れを行ったのは、奈古地区の(株)ナベル山口工場で、神戸の大学生3人が参加しました。

参加者は、奈古地区河内の民家に滞在し、受け入れ企業で働きながら、休日には河内自治会による歓迎会やライフスタイルサミットなど町内イベントに参加、県内の観光地を見て回りました。参加者からは、「都会の生活では得ることのできない貴重な体験をすることができ、この体験を将来の進路に役立てたい。」との感想がありました。

町では若者の受け入れを積極的に進めます。

◆問い合わせ

まちづくり推進課

☎ 2-3111



河内自治会歓迎会の様子



(株)ナベル山口工場で働く様子

事業設計図案を提示 木与防災第3回事業説明会

「一般国道191号木与防災」に関する第3回事業説明会(第1回設計説明会)が2月23日に木与公民分館と田部公民分館で開催され、合わせておよそ60人が説明を聞きました。

今回は現在の作業状況に加え、事業設計図案が示され、本線及び工用道路の計画、現在使用されている道路の変更点などが説明されました。

住民の方からは「今回示された設計図はこれで確定なのか」などの質問があり、国土交通省の担当者からは「本線については今回お示しした設計で進めていきたいが、工用道路などの細かい部分は個別に協議をしていきたい」との説明がありました。

【問い合わせ】

役場施設課 ☎ 2-3112

山口河川国道事務所計画課

☎ 0835-22-1819 (直通)



設計図案について説明

平成30年度「山口県食の安心モニター」募集

県では、「食の安心モニター」を募集しています。
阿武町の予定人数は1人です。

- 応募資格** 県内にお住まいの18歳以上の方
- 任 期** 委嘱した日～平成31年3月31日
- 活動内容** 「山口県食の安心モニター」
 - ・ 日常の購買活動を通じ、食品販売店の食品表示や衛生管理等をモニタリング
 - ・ モニタリングで発見した不適正な食品の取扱い等の通報(随時)
 - ・ 研修会等への参加
 - ・ 地域住民からの食の安心・安全に関する相談等への対応(県の窓口への取次等)

・ 活動状況の定期報告および県の施策への提言

●**応募方法** 所定の応募申込書に必要事項を記入のうえ、阿武町経済課にお申し込みください。申込書は、経済課または各支所、萩県民局、萩健康福祉センターに用意してあります。

●**応募期間** 3月12日(月)～4月10日(火)必着

●**そ の 他**

採用された方は、広報資料として氏名を公表させていただきます。

採用の可否は、平成30年5月上旬頃にご連絡いたします。

●**問い合わせ** 役場経済課 ☎ 2-3114

なご

親子で楽しく バレンタインクッキング

2月11日に子育て連主催で、親子バレンタインクッキング教室を開催しました。

メニューは、牛こま切れ肉を使った「カツサンド」、「魚のチーズ焼き」、「里芋でクリームシチュー」、デザートに「焼きバナナ」、おまけで「カリフラワーのカレーフリット」です。

管理栄養士の野村京子先生の指導で、小学2年生から中学1年生まで、お父さんやお母さんと一緒に、楽しく真剣に調理しました。

会食では、美味しくいただきましたながら、野村先生のお弁当の作り方など食育の講話もあり、身になる教室でした。

笑い運動で認知症予防

2月28日に、奈古寿齢大学2月講座を役場民生課斉藤保健師と小田公民館長による2部構成の講演で開催しました。

まず斉藤保健師が「楽しく認知予防〜頭と体を使ってみよう〜」のテーマで、町内の認知症事情を話したあと、認知症予防に向けた運動「コグニサイズ」を全員で行いました。「コグニサイズ」とは頭を使いながら体を動かすもので、それぞれは簡単ですが同時に行うことと続けることで効果が上がります。

第2部は小田公民館長が手品を交えながらの講演でした。学級生は手品を見ながら「あれが面白い」とタネを見やぶるうとしたり、「まあすごい」と驚いたり、楽しい時間を過ごしました。2月講座の終了後、閉講式を行い一年間の大学を終えました。



笑って認知症予防



館長も笑顔で



講師の野村先生



楽しく真剣に調理中

ふくが

上級コースにも 果敢にチャレンジ!

親子スキー教室

子育て連とスポーツ共催によるスキー教室が、広島県大佐スキー場で子どもや保護者など総勢36人が参加して開催されました。

準備運動の後、経験豊かな中学生などは指導者と早々にゲレンデに出発。経験の浅い子どもや初心者は、板の付け方や歩行方法、転倒後の立ち上がり方など基礎から丁寧に学びました。曲がる・止まるなど、基本動作が合格となった子どもたちは喜び勇んで、リフトに乗りゲレンデに向かいました。午後からの雪解けで雪質も悪くなる中、果敢にも上級者コースにチャレンジし、大変頼もしく滑降していました。

全員、事故なく無事に教室を終えることが出来、ご支援いただいた方々へ感謝し来年も滑りに行くぞ!との決意の後、一段と上手く滑っている風景を夢に見ながら家路に着きました。

高齢者教室「特殊詐欺被害防止」

福賀ことぶき会と公民館では、2月の高齢者教室として、萩警察署生活安全課から講師を招き、振り込め詐欺などの特殊詐欺が、多様化・巧妙化する中、その現状や手口を学びました。

昨年県内でも被害件数は百件を超え、被害額も2億円を超える数字に一同ビックリ。犯人は騙しのプロで、チームでそれぞれの役回りを演じ、言葉巧みに現金を奪おうとする手口に、最初は被害に遭わない自信があった学級生も次第に不安を感じ始めました。とにかく焦らせようとする相手のペースに乗らず、冷静に考えることや、日頃から家族内で詐欺について話し合うことの重要性を学び、詐欺被害が本身に身近なところで起きている問題であることを再認識することが出来ました。



そんな手口が!!



ケガ無く滑るぞー

うたごう

甘さ控えめ小腹を満たして

婦人会学級(ちとせ)閉講

2月2日(金)に宇田郷婦人学級(ちとせ)を開催しました。今回は小腹を満たすおやつ作りとして「肉まん、さといもミルクしるこ」、揚げない大学いも、簡単ヨーグルトデザート」を作りました。甘さ控えめですが、とても美味しいおやつが出来ました。会食後にはお楽しみみのピンゴ大会を行い閉講しました。



様々なメニューに挑戦

新年度に向けて運営方針を話し合い

若葉学級閉講式

2月20日(火)にふれあいセンターで若葉学級閉講式を開催し、1年間の反省を踏まえ活動報告がありました。毎年会員が減少する中、活動継続のため、次年度からは学級を一つにまとめ運営していく方向で話し合いをしています。新年度からは衣替えをした学級が誕生しそうです。



運営方針を話し合う

「手芸の会」会員募集

宇田郷地区では、平成30年度から一般の方を対象として、「手芸の会」会員を募集します。講師のもと主にかぎ針編みのセーター・マフラーなどを作り宇田郷地区の祭りなどで、成果発表します。毎月1回第3木曜日午前10時から午後3時まで会員と交流しながら1年間を楽しく過ごしてみませんか。

問い合わせ 宇田郷公民館 ☎4-0211

アハッピーあぶ町

健康習慣⑫

みんなで実践!

みなさん、ご参加ありがとうございました!!

阿武町ハッピー健康マイレージ

昨年7月から初めて実施しました、『阿武町ハッピー健康マイレージ』についてご報告します。



阿武町ハッピー健康マイレージとは

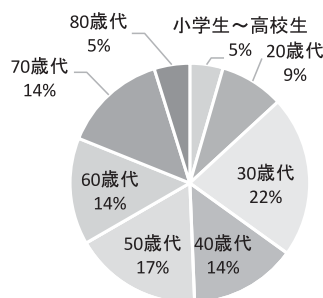
対 象 者：阿武町民または阿武町に通学・通勤している人（小学生以上）

内 容：健康診断を受けたり、運動をしたりすることでポイントを貯めて、還元ポイントまで到達すると景品がもらえます。

登録期間：平成29年7月3日～10月31日（終了）

還元ポイント：大人80ポイント、
小学生～高校生60ポイント

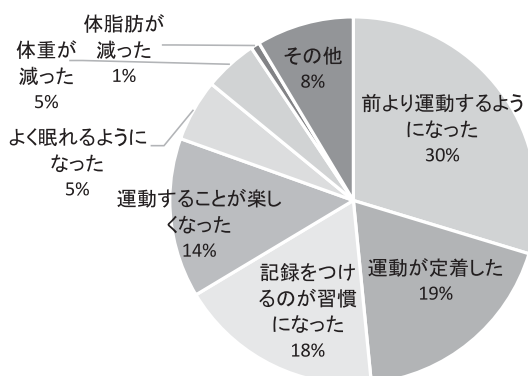
参加された方について



昨年7月～10月末までの申込みで312人（阿武町民約1割）の参加がありました。
そのうち224人（参加者のうち72%）よりポイント達成の申請がありました。

ポイント達成された方からのアンケート結果

参加してみてよかったことは何ですか？



2月末現在66人の方がアンケートに答えてくださいました。

健康を意識するようになったかという問いに対して「とても意識するようになった（39%）」「少し意識するようになった（56%）」という答えが多く、また「前より運動するようになった」「運動が定着した」と答えた方が約半数で運動習慣へつながっていることがわかります。

その他「運動することのきっかけになった」「記入することで運動が習慣になった、励みになった」とのご意見をいただきました。

多くの皆さん、ご参加いただきありがとうございました。

継続して運動を
されていてすば
らしいですね！



提出された中でポイントが高かった10人の方（敬称略）をご紹介します。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| ・（尾 無 畑）柳井 美恵子 560ポイント | ・（宇 田 浦）嶋戸 悦子 282ポイント |
| ・（市 ）中野 侶章 514ポイント | ・（宇田中央）野間口 由妃 281ポイント |
| ・（市 ）中野 信子 397ポイント | ・（浜 の 一）若松屋 総幸 273ポイント |
| ・（浜 の 一）出羽 悦子 288ポイント | ・（東 方）岡村 僚太 263ポイント |
| ・（宇田中央）野間口 直行 283ポイント | ・（宇 田 浦）堀 幸子 254ポイント |

来年度の阿武町ハッピーマイレージについて

来年度は5月からの開始を予定し、「健康診断」「運動習慣」に付け加えて「生活習慣で取り組んだこと」「対象事業に参加する」「友達紹介」でもポイントが貯まる内容を計画しています。

また、ポイント達成されれば、大人：500円分の商品券・高校生以下：達成記念品 さらにポイントを貯められた方にはダブルチャンスとして抽選で阿武町特産品が当たる予定です！みなさんのご参加をお待ちしています!!

問い合わせ
役場民生課 保健師
☎2-3113

◎日程 4月24日(火)・時間割表

午前の部 9:00～11:50		
福賀地区	飯谷公民分館	9:00～ 9:05
	下笹尾公民分館	9:10～ 9:15
	新生中尾橋前	9:20～ 9:25
	金社バス停前	9:30～ 9:35
	上万公民分館	9:45～ 9:50
	新田公民分館	10:00～10:05
	下東郷公民分館	10:10～10:15
	森見藤公民分館	10:20～10:25
奈古地区	福賀支所	10:30～10:45
	小野光一氏宅前	11:05～11:10
	鶴ヶ嶺八幡宮前	11:15～11:22
	下郷公民分館	11:25～11:35
午後の部 13:00～15:00		
宇田郷地区	惣郷橋付近	13:00～13:05
	尾無公民分館	13:10～13:15
	ふれあいセンター前	13:25～13:40
	農協田部倉庫前	13:45～13:50
奈古地区	木与公民分館	13:55～14:00
	宇久公民分館	14:05～14:10
	奈古浦公民分館	14:20～14:25
	筒尾公民分館	14:35～14:40
阿武町役場		14:50～15:00

犬の登録及び 狂犬病予防注射

◆役場民生課

☎2-3113

犬の登録がある方には集合注射のご案内を直接お送りしますので、同封されている「集合注射受付票」を持参されてご都合のいい場所を受けてください。

また動物病院で直接注射される方は、注射済証を民生課または各支所までご持参いただく、注射済票をお渡しいたします。

生後91日以上の飼い犬は生涯1度の登録と毎年1回狂犬病予防注射を受けることが法律で義務づけられています。新たに犬を飼われている方は、今回犬の登録と予防注射を併せてお願いします。

犬の飼い主の変更や異動など変更事項がありましたら、民生課または各支所までご連絡ください。

◎料金

■注射にかかる代金	2,950円
(注射代2,400円+注射済票代550円)	
■新規登録の代金	3,000円
【注射+新規登録】	
2,950円+3,000円	合計 5,950円



平成30年度上半期 「犬・猫の譲渡会」のお知らせ



山口県動物愛護センターでは、地域の模範的飼い主として、動物の愛護と適正飼養を実践いただける方に、犬・猫をお譲りしています。お譲りに際しては、安易に飼い始めることを防止するため、事前に講習会を受講していただきます。犬・猫の学習会（譲渡前講習会）未受講の方、及び未成年の方には、犬・猫をお譲りできません。犬・猫の学習会の詳しい日程は、山口県動物愛護センターにお問い合わせください。

○「犬・猫の譲渡会」開催日・スケジュール

月	日(曜日)	平日	スケジュール	
平成30年4月	8日(日)	24日(火)	〈日曜〉	〈平日〉
5月	13日(日)	28日(月)	■譲渡申込受付	10:45～11:15 14:20～14:40
6月	10日(日)	25日(月)	■飼い主決定会	11:15～ 14:40～
7月	8日(日)	24日(火)	■譲渡時講習会	飼い主決定会終了後、15分程度
8月	12日(日)	27日(月)	■場 所	山口県動物愛護センター
9月	9日(日)	25日(火)		(山口県陶943-12)

■問い合わせ 山口県動物愛護センター ☎083-973-8315

年金のたより

年金を受給している方・これから年金を請求される方へ

マイナンバーでの手続きが可能となりました

平成30年3月5日から、年金請求や諸変更等の各種手続きが基礎年金番号だけでなくマイナンバーで行うことが可能となりました。



マイナンバーにより各種手続きを行う場合は、①マイナンバーが正しい番号であることと②マイナンバーを提出する者がマイナンバーの正しい持ち主であることを以下の書類等で確認させていただきます。

- ①番号確認書類：マイナンバーカード、通知カード、マイナンバーが記載された住民票の写し
- ②身元（実存）確認書類：マイナンバーカード、運転免許証、旅券など

被保険者の氏名変更届・住所変更届・死亡届、受給者の氏名変更届が原則不要となりました

住民票の氏名・住所等の変更があった際は、その情報をもとに年金記録の氏名住所等の情報を更新します。そのため、平成30年3月5日から届出が原則不要となりました。

年金を受給されている方の氏名変更があった場合、「氏名変更のお知らせ」を送付します。その後は、変更後のカナ氏名で振込みますので、金融機関へ口座名義変更の手続きをお願いします。

■問い合わせ 日本年金機構秋年金事務所 ☎0838-24-2158
役場住民課住民係 ☎2-0500
日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>

ii ネットあぶ
連動企画

暮らしのえ〜ポイント



このコーナーは、みなさんの身近にある豆知識をまちの「よお知っちょる人」に教えてもらうコーナーです。

『家族で本に親しもう！』編

Q. どうして絵本の読み聞かせが大切なのでしょう？

A. 子どもの言葉やコミュニケーション能力を育てることに大きな効果があります。

ポイント①：一緒に楽しめる本を選びましょう。

ポイント②：同じ本を何度でも読んであげてください。

ポイント③：眠りにつく前のひとときの読み聞かせがオススメです。

☆「家読」：「家族ふれあい読書」の略語。家族みんなで一冊の本を読んで、感想を言い合い、話し合うきっかけに。



子育て中の
お母さん
梅地彩さん



本を選ぶ
楽しみも



何度も読み上げると、慣れ親しんだ話に親近感が生まれます



「タイトルが面白い」など子どもが興味を持った本を気軽に



休日当番医

- 3/21㊥ (郡) 萩市弥富診療センター 弥 富 08387-8-2311
 3/25㊥ (郡) 萩市須佐診療センター 須 佐 08387-6-2540
 4/1㊥ (郡) 齋 藤 医 院 奈 古 08388-2-2838
 4/8㊥ 休日急患診療センター 椿 0838-26-1397
 4/15㊥ 休日急患診療センター 椿 0838-26-1397
 4/22㊥ (郡) 福 賀 診 療 所 福 賀 08388-5-0863

※当番医の確認は役場または各支所へ

緊急の場合は119番

日曜日、祝日、年末年始は休日急患診療センターへ
☎0838-26-1397 (内科・外科・小児科・歯科)

萩・阿武健康ダイヤル24

24時間年中無休で健康や医療に関する
 相談を受け付けています。

☎0120-506-322 (通話料・
 ★携帯電話に登録すると便利です 相談料無料)

お知らせ

防災行政無線設備

使用料の口座振替

について

防災行政無線使用料(平成29年下期分)を3月末に(休日の場合は翌営業日)引き落としします。引落不能などにならないよう指定口座の残高確認をよろしく願います。

問い合わせ 役場総務課
 ☎2-3110

平成30年度労働基準監督官採用試験

労働基準監督官は、厚生労働省の専門職員(国家公務

員)です。

採用予定者数 約280人

試験日 一次 6月10日

二次 7月11日・12日・13

日の指定された日

受付期間 3月30日～4月

11日(申込はインターネット)

申込専用アドレス

http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html

問い合わせ 山口県労働局

総務部総務課人事係 ☎0

83-995-0360

税のスペシャリスト

国税専門官を募集

国税庁では、国税専門官を募集しています。

受付期間(インターネット)

3月30日～4月11日

申込専用アドレス

http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html

試験の程度 大学卒業程度

試験日 6月10日

試験地 広島国税局管内では、松江市、岡山市、広島市

問い合わせ 萩税務署総務課 ☎0838-22-0900

自衛官を募集

自衛隊山口地方協力本部は、幹部候補生(一般)(歯科・薬剤科)および一般曹候補生の募集を行っています。

【幹部候補生】

受付期間 5月1日まで

受験資格 一般/22歳以上

26歳未満の者、歯科/20歳

以上30歳未満の者、薬剤科

/20歳以上28歳未満の者

試験期日 5月12・13日

【一般曹候補生】(第1回目)

受付期間 5月1日まで

受験資格 18歳以上27歳未

満の者

試験期日 5月26日

問い合わせ 自衛隊萩地域

事務所(萩市土原490-3

横山電気ビル2階、☎0

838-22-2409)

俳句

それぞれが好きに過ぎて日永し

小野 一雄(下郷)

早春や石を咬みたる鉄の音

高橋作之助(浜の1)

地になじむこと拒みつ雪残る

佐々岡美保(中村)

春立ちぬこの下り坂我の道

原 清穂(伊豆)

春の雪眺めつ折紙白湯うまし

柳井 恵子(平原)

登り来て梅の里より磯見舟

林 弘子(浜の1)

肩車せがむ氷柱に手を伸ばし

小田 衛(宇久)

雪しまく鼻たれ小僧の居ない村

大倉 淑子(上万)

髪切って憂捨て春の風となる

梅地 眞代(東方)

明日に継ぐ夢は捨てまじ梅開く

池田 幸枝(大里)

軒下にかかと小さき冬の鳥

木村 信恵(久瀬原)

スキップの子が先頭に春野かな

出羽法泉水(浜の1)

白梅や巫女のまぶしき朱の袴

河原 慶子(上郷)

古木なる梅に杖足し陽の和し

水津 紅魚(美浜)

重圧に寒さに耐えしメダルかな

能野 泰枝(釜屋)

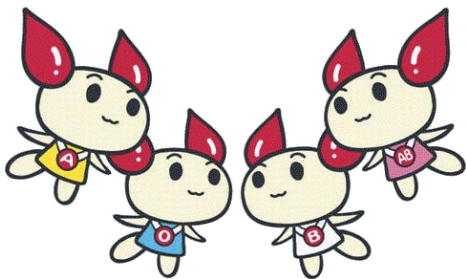
阿武町に「移動採血車」がやってきました!

■日時：平成30年3月29日(木)
9:30～11:30
13:15～15:30
■場所：《午前》役場本庁
《午後》ナベル山口工場

今年度最後の阿武町での献血の機会です。
みなさんの積極的なご協力をお願いします。

献血キャラクター

けんけっちゃん



みんなでつくろう明日のページ

4月

日 曜	行 事 予 定
2 月	健康教室「さくら会」 9:00【町民センター】 職員辞令交付式 9:00【役場会議室】 教職員着任式 14:00【町民センター】
4 水	奈古ストレッチ学習会 9:30【道の駅温水プール】
5 木	みどり保育園入園式（合同） 10:00【みどり保育園】
6 金	平成30年度阿武町戦没者追悼慰霊祭 10:00【町民センター】
7 土	福賀月例グラウンドゴルフ大会 13:30【福賀グラウンドゴルフ場】
9 月	福賀小学校入学式 9:00【福賀小学校】 阿武小学校入学式 9:30【阿武小学校】 阿武中学校入学式 10:30【阿武中学校屋内運動場】
12 木	阿武町民生委員児童委員協議会定例会 8:30【役場会議室】 宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30【ふれあいセンター】 ひよこクラブ 9:45【ほっとハウスみどり】 福賀ことぶき会定期総会 10:00【のうそんセンター】
13 金	身体測定 11:00【みどり保育園】 福賀月例ボウリング大会 19:30【ユーズボウル萩】
14 土	春の奈古やかグラウンドゴルフ大会 9:00【グリーンパークあぶ】
17 火	食改3地区交流研修会 9:00【町民センター多目的ホール】 自治会長集會 9:30【町民センター多目的ホール】
18 水	奈古ストレッチ学習会 9:30【町民センター】 誕生会 11:00【みどり保育園】 阿武町消防団後援会総会 11:10【町民センター多目的ホール】
19 木	キャラバンメイト勉強会 9:30【町民センター】 ひよこクラブ 9:45【ほっとハウスみどり】 阿武町生涯スポーツ推進委員会議 17:30【町民センター】
21 土	みどり保育園保育参観（合同） 9:00【みどり保育園】 保護者総会・みどりママの会総会 阿武町暮らし支援センター開所式 11:00【旧奈古薬局】 奈古スポーツ少年団入団式 11:00【体育センター】
22 日	あぶ芸能祭 13:00【町民センター文化ホール】
24 火	狂犬病予防注射 9:00【町内各所】
26 木	宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30【ふれあいセンター】 ひよこクラブ 9:45【ほっとハウスみどり】 福祉の輪づくり運動の集い 13:30【町民センター】 福賀公民館事業連絡会議 19:30【のうそんセンター】
27 金	避難訓練・交通安全指導 11:00【みどり保育園】 のびのび幼児健診 13:00【母子健康センター】
28 土	鯉のぼり設置作業 8:30【福賀大井川沿い】 山口県全戦没者大慰霊祭 10:00【山口県護国神社】

3月分 町内の求人情報 3月9日現在(すでに決定済みとなっている場合があります。その際にはご了承ください。)

●問い合わせ ハローワーク萩・萩公共職業安定所 ☎0838-22-0714

会 社 名	求人数	年齢	賃 金	業 種
社会福祉法人 阿武福祉会	2人	不問	143,000円～	介護職員
特別養護老人ホーム 恵寿苑	1人	59歳以下	176,000円～	看護職員
株式会社 くぼた薬局	1人	59歳以下	400,000円～	薬剤師
	1人	不問	時給780円～	薬局事務
有限会社 吉岡土建	1人	59歳以下	197,100円～	林業作業員
株式会社 ナベル山口工場	1人	不問	154,800円～	各種蛇腹製造工
公益社団法人 山口県栽培漁業公社	3人	不問	時給861円	魚貝類種苗生産の補助(4/1採用)

阿武町の人口と世帯数 (2月末)

地区別	人 口	世帯数	移動内訳
奈 古	2,269(－5)	1,046(0)	転入 1
福 賀	565(－5)	271(－1)	転出 4
宇田郷	550(0)	289(0)	出生 1
合 計	3,384(－10)	1,606(－1)	死亡 8

2月の交通事故

区 分	人 身 事 故			物損 事故
	件数	死者	負傷者	
萩警察署管内で 起こった事故	6 (9)	0 (0)	8 (9)	110 (100)
うち阿武町内で 起こった事故	0 (1)	0 (0)	0 (1)	1 (2)

※ () 内数字は対前月比

() 内数字は前年件数

ヘルスメイト☆おすすめ料理

宇田浦 野村眞津江さん

「カルシウムたっぷり骨太レシピ!」より

簡単焼きカレー

【材料(2人分)】

ごはん(約お茶碗2杯)
300g
玉ねぎ 1/2コ
ピーマン 1・1/2コ
オリーブオイル
大さじ1・1/2
(サラダ油でも可)
合い挽き肉 100g
カレー粉 小さじ3
塩・こしょう 少々
卵 2コ

薄力粉 20g
牛乳 250cc
A バター 15g
塩 小さじ1/2
こしょう 少々
ピザ用チーズ 50g
パセリ 少々
バター(グラタン皿に
ぬる分) 適量



【作り方】

- ①玉ねぎは1センチ角に切る。ピーマンは7ミリ角に切る。
 - ②フライパンにオリーブオイルをひき、合い挽き肉、玉ねぎ、ピーマンの順に炒める。
 - ③②にごはんを入れて炒めて、ごはんと具材が均等に混ざったら、カレー粉を振り入れて炒め、塩、こしょうで味をととのえる。
 - ④鍋にAの薄力粉を入れ、そこに牛乳を少しずつ入れて混ぜる。鍋を火にかけてかき混ぜながらとろみをつける。
 - ⑤④にバターを入れて塩、こしょうで味をととのえる。
 - ⑥グラタン皿にバターを塗り、③を盛りつけてその上に卵をのせ、⑤をかけてチーズを散らす。200~230℃のオーブンで10~12分ぐらい焼き、パセリを散らす。
- ※カレー粉はお好みによって加減されても、具の玉ねぎ、ピーマンの代わりに冷凍のミックスベジタブルを利用されてもよいです。

あぶフォト倶楽部

作品は道の駅温泉棟1階に展示中

会員作品紹介

タイトル
「氷のペンダント」
杉村 広和
(宇田中央)



●コメント：透明な氷に包まれた苔の緑が、宝石のようにも、和菓子のようにも思えた瞬間でした。

私の一品

タイトル「里の春」
池田幸枝
(大里)



●コメント：薄ピンクの梅の花の根元には、小さかった落(ふき)の蔓(とう)もすくすくと伸びていて、寒いようでも春は春だと、のどかな里を見下ろしながらシャッターを切りました。

次回定例会は3月26日(月)19:00~
町民センター 講座室です

◆問い合わせ あぶフォト倶楽部事務局 ☎2-3111

栄光文化賞・阿武町っ子栄光賞受賞作品・活躍の様子



阿武小1年 池田 里穂さん



阿武小3年
上田 怜央くん



阿武小3年
酒巻 俐生くん



阿武中2年 三浦 愛貴くん



阿武小1年
金崎 美由さん



福賀小学校の緑化活動



阿武小学校の活動